

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和4年度）2022

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	4	23	土	8 : 30	12 : 00	五味ヶ谷市民の森	19名
活動名称	家族で楽しむタケノコ掘り体験会 その1					報告者：吉井 優	

1、活動目的

竹林整備の一環として、タケノコの駆除活動（適正本数管理）を行っています。これをイベントに変えたのが「家族で楽しむタケノコ掘り体験会」です。昨年に続き、4月と5月に1回ずつ開催し、不要なタケノコをできるかぎり、駆除できるよう企画しました。また、日常めったにできない自然体験として、掘ったタケノコをそのまま焚火で焼く大名焼きを実施し、竹林の面白さをアピールしました。

2、活動内容ほか

4月23日は、38家族113名の参加者により、タケノコ掘り体験会を実施しました。全員集合して、開会セレモニーを行った後、市民の森を歩き森の恵みやプレーパークなどの森の楽しみ方、竹林での竹の種類と竹の生態についてレクチャーしました。

9：45ごろからタケノコ掘りを開始し、家族ごとにショベルを使って、深く孔を掘り、根元を切断してタケノコを掘る作業に没頭しました。杉下支え合い協議会、一二三富の会、おやこ劇場から協力をいただき、子どもたちやお母さんが苦勞している現場では、お手伝いし、参加者全員が楽しくできるようにスタッフも活躍しました。食べごろの小ぶりのタケノコは、掘ったらすぐに焚火で大名焼きにして、美味しくいただきました。

3、評価：

今年は豊作の年で、たっぷりタケノコが発芽しました。参加家族は、好きなだけタケノコを掘ることができ、皆満足して終了できました。大名焼きもやや灰汁が少々残ったようですが、初めての体験に、興味津々で満足していたようです。

4、課題

子供用の園芸スコップしか持ってこない家族が多く、里山クラブで用意したシャベルが足りないとの意見があり、次回は、あそび計画から10丁子供用シャベルを借ります。大名焼きだけでなくホイル焼きも欲しいとの意見があり、次回は、ドラム缶を1つ追加します。

メガフォンも忘れずに、味噌とスプーンも十分な量をもっていきます。

<里山参加会員> 吉井、佐野英、小澤邦、小澤弘、石川、橋本、木部、田中、吉富

小沼、牛島、松井、小嶋、杉山、大森、佐野和、上見、笹崎、福島

<活動写真>

